

README

Copyright RICOH JAPAN Corporation. 2010, 2023, All rights reserved.

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に、取扱説明書と併せて必ずお読みください。
本書は改良のため、予告なしに変更する事があります。

他社所有名称に対する表示

- ・ Microsoft, Windows, Windows Server, Visual C++ は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Adobe, Acrobat, Adobe Reader, PostScriptは、米国Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ SVF, SVFX-Designer, EUR, Universal Connectは、ウイングアーク1st株式会社の登録商標です。
- ・ 日立製作所, uCosminexus, VOS3/LS, VOS3/US, XMAP, JP1/AJSは、株式会社日立製作所の登録商標です。
- ・ VMware, VMware vCenter Server, VMware Cloudは米国およびその他の地域におけるVMware, Inc. の登録商標または商標です。
- ・ Amazon Web Services, AWSは、米国その他の諸国におけるAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ InstallShieldは、InstallShield Software Corporationの登録商標です。
- ・ Unicodeは、米国およびその他の国におけるUnicode, Inc. の登録商標です。
- ・ RICOH, TotalFlow, Prinfina, PDFダイレクト, RPCSは株式会社リコーの登録商標です。
- ・ その他の会社名および製品名・ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

略称説明、記憶容量の表記については取扱説明書(本編)の「はじめに」を参照してください。

記載項目

1. 動作環境
2. 前提プログラム
3. 関連プログラム
4. メモリ所要容量およびディスク占有量
5. 機能追加内容
6. 修正内容

1. 動作環境

取扱説明書(本編)の「1.4 動作環境」を参照してください。

2. 前提プログラム

- ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager – Base-P01 1.3.6以降

3. 関連プログラム

- 3.1 ユニククライアントを使用する場合
 - ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager – Extension-P02 1.3.6以降
- 3.2 LB-F Seriesプリンターを使用する場合
 - ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager – Writer-P09 1.3.6以降
- 3.3 Pro Series1プリンターを使用する場合
 - ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager – Writer-P10 1.3.6以降

- | | |
|--|---------|
| 3.4 Pro Series2プリンターを使用する場合 | |
| ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager - Writer-P11 | 1.3.6以降 |
| 3.5 Pro Series3プリンターを使用する場合 | |
| ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager - Writer-P12 | 1.3.6以降 |
| 3.6 SP Seriesプリンターを使用する場合 | |
| ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager - Writer-P13 | 1.3.6以降 |
| 3.7 KD Seriesプリンターを使用する場合 | |
| ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager - Writer-P18 | 1.3.6以降 |
| 3.8 PDF分割登録を使用する場合 | |
| ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager - Tool-P01 | 1.3.6以降 |

4. メモリ所要容量およびディスク占有量

- ・ メモリ所要容量：8GB以上
- ・ ディスク占有量
 - プログラム用：約5MB
 - システム連携ログ用：400MB

5. 機能追加内容

5.1 「1.3.5」から「1.3.6」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.6に対応しました。
- (2) 異体字(Unicode IVS), JIS2004を含む印刷データの印刷に対応しました。

5.2 「1.3.4」から「1.3.5」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.5に対応しました。
- (2) 帳票の用紙向きをより正確に解析するため、PostScript・RPCS帳票の解析精度を向上しました。
- (3) PDF帳票のセパレーターの用紙向きをFTP連携の連携口ごとに設定できるように対応しました。
また、印刷属性ファイルによる帳票ごとのセパレーターの用紙向きを設定できるように対応しました。

5.3 「1.3.3」から「1.3.4」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.4に対応しました。

5.4 「1.3.2」から「1.3.3」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.3に対応しました。

5.5 「1.3.1」から「1.3.2」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.2に対応しました。
- (2) PDFダイレクト印刷で排紙トレイとして以下のトレイが選択できるように対応しました。
 - ・ フィニッシャーシフトトレイ2
 - ・ 上トレイ
 - ・ 左トレイ
 - ・ シフトトレイ

5.6 「1.3.0」から「1.3.1」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.1に対応しました。
- (2) PDF分割登録(TotalFlow-P0 Tool-P01 1.3.1)に対応しました。

5.7 「1.2.4」から「1.3.0」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.0に対応しました。

5.8 「1.2.3」から「1.2.4」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.4に対応しました。
- (2) 環境設定のジョブ属性群で設定可能な条件数の上限値を20から1000に拡張しました。

5.9 「1.2.2」から「1.2.3」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.3に対応しました。
- (2) PDFファイルのジョブの印刷管理に対応しました。これにより従来のスルーモードを使用せずに、PDFダイレクト印刷をサポートするプリンターへの出力が可能になりました。
- (3) 部単位または帳票単位にジョブを分割して登録する機能を追加しました。

5.10 「1.2.1」から「1.2.2」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.2に対応しました。

5.11 「1.1.1」から「1.2.1」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.1に対応しました。

6. 修正内容

6.1 「1.3.5」から「1.3.6」での修正

- (1) ユーザー定義用紙名称を表示する場合に、PostScriptデータのジョブにおいてジョブ一覧画面の用紙サイズの幅と高さが逆になってしまう問題を修正しました。

6.2 「1.3.4」から「1.3.5」での修正

修正内容はありません。

6.3 「1.3.3」から「1.3.4」での修正

- (1) P0サービス起動時の設定ファイルの読み込みで不正なメモリアクセスにより正常に起動できない場合がある問題を修正しました。

6.4 「1.3.2」から「1.3.3」での修正

- (1) メイン操作画面以外のTotalFlow-P0製品の操作については、リモートデスクトップ接続による操作をサポートするように制限を緩和しました。

6.5 「1.3.1」から「1.3.2」での修正

- (1) FTP System連携がインストールされた環境でTotalFlow-P0サービスが起動していると、SystemTraceLogに不要なログが出力され続ける問題を修正しました。

6.6 「1.3.0」から「1.3.1」での修正

- (1) 環境設定のPDFタブにおいて、排紙トレイに「第2スタッカー上トレイ」が選択できない問題を修正しました。
- (2) メイン操作画面において、FTP System連携の状態アイコンの表示が、実際の処理中の状態を正しく反映しない場合がある問題を修正しました。

6.7 「1.2.4」から「1.3.0」での修正

修正内容はありません。

6.8 「1.2.3」から「1.2.4」での修正

修正内容はありません。

6.9 「1.2.2」から「1.2.3」での修正

- (1) メイン操作画面もしくはユニクライアント操作画面で「FTP Connector Option」の一時停止/再開を繰り返すと、ごく希にTotalFlow-P0サービスが停止してしまう問題を修正しました。

6.10 「1.2.1」から「1.2.2」での修正

修正内容はありません。

6.11 「1.1.1」から「1.2.1」での修正

修正内容はありません。

— 以上 —